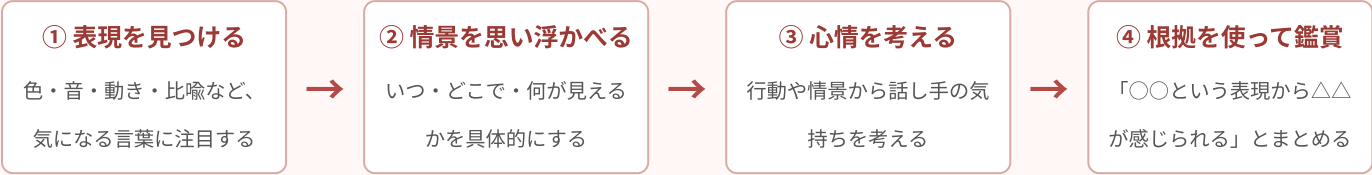


詩歌の鑑賞のしかた

名前

詩歌を読む4ステップ



詩 色・音・動き・比喻・繰り返しなどの表現に注目。	短歌 五・七・五・七・七を基本に、情景と心情のつながりを見る。	俳句 五・七・五を基本に、季語や切れ、短い言葉の効果を見る。
--	--	---

鑑賞は「感じたこと」だけで終わらず、作品中のどの表現からそう考えたのかを確かめよう。

鑑賞の4ステップ

問1 鑑賞するときの順番に並べなさい。基礎

次の四つを正しい順番に並べなさい。

ア 心情を考える イ 根拠を使って鑑賞する ウ 表現を見つける エ 情景を思い浮かべる

注目する表現

問2 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。基礎

詩歌の情景を思い浮かべる手がかりとして最も適切なものはどれですか。

ア 色や音や動きを表す言葉 イ 作品を書いた紙の大きさ ウ 問題用紙のページ番号

詩・短歌・俳句の違い

問3 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。基礎

詩・短歌・俳句について正しい説明はどれですか。

ア 短歌は五・七・五・七・七を基本とする イ 俳句は必ず三十一音で作る ウ 詩には必ず季語を入れる

確認問題

問4 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。基礎

次の表現から読み取りやすいことはどれですか。『夕焼けが校舎の窓を赤く染めた』

ア 時間帯や光の様子 イ 話し手の名前 ウ 校舎の階数